

# 第1回議会報告会 実施報告書

|     |                             |
|-----|-----------------------------|
| 全 体 |                             |
| 開催日 | 令和7年2月7日(金)、2月8日(土)、2月9日(日) |
| 会 場 | 塩山地区、大和地区、勝沼地区 (各1回)        |
| 参加者 | 市民41人、議員17人                 |

|      |  |
|------|--|
| 塩山地区 |  |
| 開催日  | 令和7年2月7日(金) 午後6時30分～午後8時   |
| 会 場  | 甲州市市民文化会館 大会議室  |
| 参加者  | 市民24人、議員17人  |
| 大和地区 |  |
| 開催日  | 令和7年2月8日(土) 午後1時30分～午後3時   |
| 会 場  | 大和ふるさと会館 ホール    |
| 参加者  | 市民12人、議員10人  |
| 勝沼地区 |  |
| 開催日  | 令和7年2月9日(日) 午後1時30分～午後3時   |
| 会 場  | ぶどうの国文化館 研修室    |
| 参加者  | 市民5人、議員12人   |

|     |  |
|-----|--|
| 内 容 | <p>①議会報告（議会の仕組み、総務文教常任委員会及び厚生経済常任委員会報告）</p> <p>②意見交換（第1部の内容に関すること、その他）</p> |
|-----|--|

## 甲州市議会 第1回議会報告会



どの会場でも同じ内容です。ご都合がつか会場へご参加ください。お申込みは不要です。皆様のお越しをお待ちしております。

**2/7** ②

午後6時30分  
甲州市民文化会館 2階  
(甲州市塩山上塩後240)

**2/8** ③

午後1時30分  
大和ふるさと会館  
(甲州市大和町初鹿野1693)

**2/9** ④

午後1時30分  
ぶどうの国文化館  
(甲州市勝沼町下岩崎1034-1)

**第1部 約30分**

- ・議会について
- ・常任委員会の活動報告  
議員による活動報告を行います

**第2部 約50分**

- ・意見交換会  
第1部を受けての意見などをグループに分かれて意見交換を行います。



主催：甲州市議会 問い合わせ 甲州市議会事務局 ☎0553-32-2111(代表)  
メール:gikaijimukyoku@city.koshu.lg.jp

## 甲州市議会 第1回 議会報告会 報告書 令和7年3月



**当日はご参加いただき、誠にありがとうございました。**

甲州市議会では、市民に開かれた議会を目指すという考えのもと、初めての議会報告会を開催しました。令和7年2月7日～9日の3日間、延べ41人のご参加があり、幅広い年齢層の参加者の皆様から、多くのご意見をいただきました。第1部では平塚議長の挨拶からはじまり、議会運営委員長から市議会の仕組みについて説明を行い、各常任委員長から委員会活動の報告を行いました。第2部の意見交換会では、各テーブル6名程度に分かれてグループワークを行い、参加者と議員とで意見交換を行いました。

**第1部（報告会）**





**(1) 議会の仕組みについて**  
廣瀬議会運営委員長より、市議会の仕組みについて、スライドを用いてご説明いたしました。二元代表制の仕組み、議会の委員会構成や所管内容、本会議での審議の過程など、議会の概略説明を行いました。

**(2) 総務文教常任委員会報告**  
高知総務文教常任委員長より、現在行っている所管事務調査「公共交通に関すること」について報告がありました。AIを活用したデマンドバスの運行など、現地視察の様子や委員会での調査の進捗状況の報告が行われました。

**(3) 厚生経済常任委員会報告**  
中村厚生経済常任委員長より、所管事務調査について、これまでに報告をしたものや現在取り組んでいる「国保事業に関すること」について報告がありました。また、今後テーマとして話題になっていることや各種団体や市民と委員会の対談内容について報告が行われました。

甲州市議会 問い合わせ 甲州市議会事務局 ☎0553-32-2111(代表)  
メール:gikaijimukyoku@city.koshu.lg.jp

## 第2部（意見交換会）

第2部のグループワークでは、第1部の報告会の質問や日頃感じている地域の課題などについて、参加者の皆様と活発に意見交換をすることができました。最後に各グループで話題になったことを発表して会場の皆様と共有することができました。

**(1) 2/7(金) 塩山地区(市民文化会館)**  
参加者数:24人  
6グループに分かれて意見交換を行いました。グループごと、話題は異なりましたが、市政や議会へのご意見も多く出されました。話題が尽きず、急ぎ意見交換の時間を延長させていただきました。



**(2) 2/8(土) 大和地区(大和ふるさと会館)**  
参加者数:12人  
4グループに分かれて意見交換を行いました。日常生活での不便さ、困っていることや旧入和中学校利活用についてなど、多くのご意見をいただき、地域特有の課題に参加者の方と共有することができました。



**(3) 2/9(日) 勝沼地区(ぶどうの国文化館)**  
参加者数:5人  
2テーブルに分かれて意見交換を行いました。公共交通については、根拠となるデータの提示を求めらるご意見や、AIデマンドはどのような過程を経て導入に至るのかなどのご意見がありました。高齢者である農業を維持するためご提案、ぶどうの丘の利活用に関するご意見もいただきました。参加者と活発な意見交換ができ有意義な機会となりました。



甲州市議会

甲州市議会事務局 ☎0553-32-2111(代表)  
甲州市議会HP



報告会にご参加いただき、誠にありがとうございました。当日の様子、皆様からのご意見や要望等は、3月定例会初日において議会運営委員長が報告を行います。また後日、市議会HPに回答を掲載いたします。

(1) 第1部 報告会

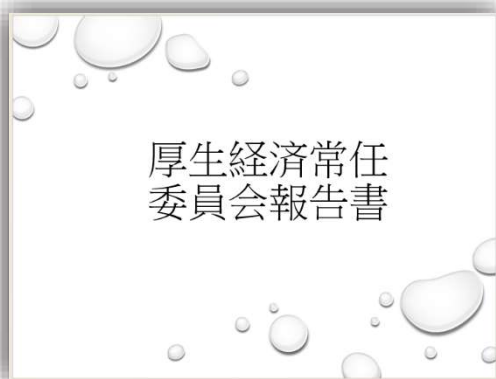
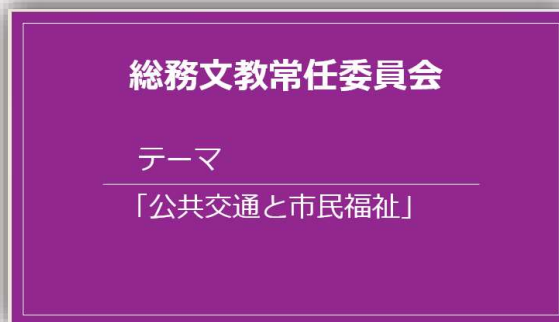
「議会について、常任委員会報告」を、スライドを用いて3会場とも同じ内容で行いました。

|                    |   |  |
|--------------------|---|--|
| <p>議会の仕組み</p>      | <p>廣瀬議会運営委員長より、市議会の仕組みについて、スライドを用いてご説明いたしました。二元代表制の仕組み、市議会の権限、議会運営、市議会の構成、委員会や委員会ごとの所管内容、本会議での審議の過程など、議会の概略の説明を行いました。</p>   |    |
| <p>総務文教常任委員会報告</p> | <p>高畑総務文教常任委員長より、現在、委員会で取り組んでいる所管事務調査「公共交通と市民福祉」の報告がありました。<br/>公共交通の脆弱性に目を向け、甲州市で抱える課題を解決するため取り組んでいる状況、行政に対してどのように政策提言しようとしているのかをテーマに発表が行われました。AI デマンドバス運行状況について、先進地である茨城県境町や笛吹市での現地視察の様子や調査の進捗状況の報告がありました。</p> |   |
| <p>厚生経済常任委員会報告</p> | <p>中村厚生経済常任委員長より、所管事務調査について、これまでに報告をしたものや現在取り組んでいる「国保事業に関すること」について報告をしました。また、その他の取り組みとして、私立の園長会との意見交換会、お母さん方との座談会、商工会との意見交換会の様子をお伝えしました。今後テーマとして農業遺産と農業に関する課題、観光・商工に関する課題、高齢者との座談会が話題になっていることが報告されました。</p>      |  |

(2) 第2部 意見交換会

各会場でグループ数は異なりますが、おおむね6名程度に分かれてグループワークを行い、参加者と議員とで意見交換を行いました。

| 開催日 | グループ数 | 各グループ  |
|-----|-------|--|
| 2/7 | 6     | A：参加者4名、高畑議員、佐藤議員<br>B：参加者4名、中村議員、青柳議員<br>C：参加者4名、日向議員、有賀議員<br>D：参加者4名、廣瀬議員、岡部議員、矢崎議員<br>E：参加者4名、高野議員、飯島議員、荻原議員<br>G：参加者3名、相沢議員、小野議員 |
| 2/8 | 4     | A：参加者3名、高畑議員、荻原議員<br>B：参加者3名、中村議員、青柳議員<br>C：参加者3名、丸山議員、有賀議員<br>D：参加者3名、廣瀬議員、小野議員   |
| 2/9 | 2     | A：参加者3名、日向議員、岡部議員、高野議員、有賀議員<br>B：参加者2名、飯島議員、相沢議員、佐藤議員  |



## 2/7(金) 市民文化会館（塩山地区）

|                        |   |
|------------------------|---|
| Aグループ（参加者4名、高畑議員、佐藤議員） |   |
| 付箋内容                   | <p><b>【総務文教】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ AI 自動運転バスに一般人はのれるのか。</li> <li>・ ふるさと納税返礼品のシャインマスカットの件はどうなっていますか。</li> </ul> <p><b>【厚生経済】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域（民間など）の子ども 食堂や子育て支援に関する取り組みに対する支援や連携を求める。</li> <li>・ こども基本法をうけて、地域における子どもたちの居場所づくりに関して取り組もうとしていることはあるか。</li> <li>・ 耕作放置農地。市役所。</li> <li>・ カラスの鳥獣避け残酷すぎる。</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 牛乳の選択制。乳糖不耐症→ほとんど。</li> <li>・ 12月のパワハラの問題はどうなっていますか。調査報告書は公開ですよ。</li> <li>・ 高畑議員が謝罪広告で示した第三者を入れた調査はどうなっていますか。</li> </ul> |
| まとめ発表（発表者：佐藤議員）        | <p>AI デマンド交通についての質問がありました。実現した場合は、市民誰でも乗れるのかという点については、市民どなたでも、観光客も、市外から働きに来ている方も乗れるという方向でこれから提言をしていきます。子ども基本法や子どもについてのご質問があり、子どもの居場所づくり、子ども食堂や子育て支援について積極的に提言したり連携したりしたらどうかということもありました。その点については、学童クラブのことなども研究して要望してあることをお話しました。</p> <p>環境の問題で、カラスの被害避けに生きたカラスや、生きた狸を吊るしているという残酷な状況が見られることについて、どうかということがあり、環境課へ要望したいとお答えしました。それから、ふるさと納税の対応について、厳しくしてもらいたいなどもありました。また、パワハラ問題等は議会全体で議会として対応していくということです。</p>   |



|                        |  |
|------------------------|--|
| Bグループ（参加者4名、中村議員、青柳議員） |  |
| 付箋内容                   | <p><b>【総務文教】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行政働き方改革。農業</li> <li>・空き家リノベの方が若い世代に良い。</li> </ul> <p>◎公共交通に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現状と予想。</li> <li>・AIはいらない。AIコスト問題。</li> <li>・未来より現状の問題。</li> <li>・ロスは自動運転。スピード遅い。</li> <li>・交通より先にやることがある。費用対効果を考える。</li> <li>・老人でなく、子どもに税金を使って。</li> <li>・住みやすい地域、人を増やすことを考えると若い世代が魅力がある町づくりをしてもらいたい。AIのところの財源を他にまわしてほしい。</li> </ul> <p>◎ふるさと納税に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさと納税を未来のために、公共交通でなく。</li> <li>・災害対応にふるさと納税。</li> </ul> <p><b>【厚生経済】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活保護者の数。外国人は。</li> <li>・まちづくり。</li> <li>・駅前の魅力をふやしてほしい（コンビニやシャッター街の活用）。人が見える商店街づくり（塩山でしか味わえない観光につながるもの）</li> </ul> <p>◎子育てに関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て世代。</li> </ul> |

|                       |   |
|-----------------------|---|
|                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ひとり親の人の支援をもう少し。</li> <li>・送迎。子ども。流山市。</li> <li>・病児保育を充実してほしい。</li> <li>・延長保育の負担。</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人口減少の方策、対策。いくつかきかせて欲しい。</li> <li>・人口増加。若者の考えを。公共交通は？空家。</li> <li>・移住の支援。</li> </ul> <p>◎報告会に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・話をきく場をつくる事は良い。</li> <li>・今回の意見などをどのように話し合っ選んでいくのかなど、フィードバックもしっかりしてほしい。</li> <li>・世代で分けて話し合い（20代、30代、40代）</li> <li>・もっとつっこんだ話がよかった。</li> <li>・それぞれではなく、市全体をチームとして市民の声をきく場を多く設けてほしい。</li> </ul> |
| <p>まとめ発表（発表者：参加者）</p> | <p>AIはいらない。その予算を子育て世代の方に回したほうがいいのではないか。子どもの送迎が結構大変で、どこへ預けたらいいかということがありました。千葉県流山市での子どもの送迎を参考にした方がよいのではないかという話もありました。また、こういう話を地域の方に伝える場所があまりないので、もっと突っ込んだ話をしたいが、今日集まっている人も年齢層が高めなので、20代～30代が集まるとか世代別で話し合いをして意見を吸い上げていければいいのではないかという話が出ました。</p> <p>人口増加のために、子育て世代がもっと子育てをしやすいように空き家のリノベーションの方に予算を割いてもらい、もっと住みやすい街にした方がいいのではないか。ひとり親の支援をもう少ししてもらいたい。稼げば稼いだけ所得制限とかでお金がもらえなくなってしまうという制度があるので、それを撤廃して、がんばった分は報われるような制度にしていきたいという話が出ました。</p>  |



|                         |   |
|-------------------------|---|
| C グループ（参加者4名、日向議員、有賀議員） |   |
| 付箋内容                    | <p><b>【総務文教】</b></p> <p>◎公共交通に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会実験への積極的参加（レベル4， 5）</li> <li>・A I デマンドバスの乗車定員数は何人？</li> <li>・A I デマンドバスの存在の広報手段は？</li> <li>・デマンドA I。手を挙げて積極的に行うことが大事。A I デマンド自動運転、田舎軌道、坂などはどうなるか心配。</li> <li>・デマンド。高齢者が外へ出ることが多くなった。</li> <li>・デマンド。利用者方法に問題があるのか。利用する方法プッシュ形。高齢者視点で。C A T Vとの連携。チャンネルの多様化。</li> </ul> <p><b>【厚生経済】</b></p> <p>◎子どもの居場所に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの居場所はどう考えますか。</li> <li>・他市町村は子ども食堂があるか。甲州市はどう捉えてるか。</li> <li>・甲州市児童館がない。学校の空き教室は使用できないですか。</li> <li>・子どもの居場所づくり。（権利、検討）</li> </ul> <p>◎観光に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光客の入り込み。少ないが、談合坂～河口湖（方面、本線）</li> <li>・ワインカーブのトンネルに、トロッコとかできないか。足の悪い方が中に入れる。</li> </ul> <p>◎都市計画に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・都市計画税の使途。</li> </ul> |

|                    |  |
|--------------------|--|
|                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・マスタープランはあるのですか？</li> <li>・行政と研究者（大学の教授）の都市計画まちづくりではだめ。</li> <li>・市街地の電線地中化計画を</li> <li>・駅前コンビニ。</li> <li>・J R塩山駅北口停車中に甘草屋敷が眺められれば良いのと思う。</li> <li>・北口。甘草屋敷が見えない。</li> <li>・駅の周囲にコンビニがほしいと多くの方が言っています。</li> <li>・市の中央部に公園がほしい。</li> <li>・中央公園がほしい。</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SNS発信の拡大。</li> <li>・交通渋滞対策。大型バス、大善寺の交差点。</li> </ul> <p>◎議会に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・この様な機会は初めてですか？</li> <li>・「開かれた議会」をどう考えてますか？</li> <li>・市議会内での情報共有はどうされているのか？</li> <li>・市議会議員になった動機を教えてください。</li> <li>・視察に他から見えられる事はあるのですか？</li> </ul> |
| <p>まとめ発表（日向議員）</p> | <p>時間が足りないほど貴重な意見が多く出されました。大きな問題では、まちづくり都市計画には基本的な思想哲学があるのか。どういうコンセプトで街を作っているのかよくわからない。具体的には、情報発信が足りないのではないか。道路が渋滞しているところがあるので、そういう点に対応が必要ではないか。ホテルができるそうだがコンビニを作るなど、しっかりまちづくりをすべきではないか。また、立地が変化しているので、塩山バイパスなど、人口が増えているところに公園を作るというようなご提案がありました。細かいところでは、ワインカーブがある大日影トンネルにトロッコなどの乗り物を入れて、足の不自由な方の利用など、うまく利用することができるようにしてもらおうとありがたいという声がありました。デマンド交通については、情報不足でこうしたらいいという結論までは至りませんでした。基本的には、自分たちのお金ではなく、レベル2よりも上のもっと効率がいいものを導入する目標にした方がいいのではないかという意見もありました。</p> <p>意見は交換できていませんが、市議会議員になった動機を教えてくださいというのもありました。最後に、一つこのような機会はぜひたくさん作ってほしいという意見がありました。</p>   |



|                                 |   |
|---------------------------------|---|
| D グループ (参加者 4 名、廣瀬議員、矢崎議員、岡部議員) |   |
| 付箋内容                            | <p><b>【総務文教】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の利便性のかたより。</li> <li>・災害時対応。</li> </ul> <p>◎公共交通に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バス、ライドシェア</li> <li>・広域連携をどう考えているのか。特に甲州市と山梨市。</li> <li>・先日行った公共交通のアンケート調査結果は反映されているのか。</li> </ul> <p>(市民課)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行政の委員会、審議会と議会のつながりは？同じ課題を検討しているのに連携が取れていない。</li> <li>・デマンドバスの利便性が良くない。</li> <li>・A I デマンドバスは生活者にとっては 20km/h でも OK だが、観光客にとっては遅い。</li> <li>・自動運転バスだけではなくてライドシェアとの使い分けが必要。</li> <li>・公共バス（市営、民間）の料金の統一は？</li> <li>・バスに乗ったことある？</li> <li>・移動動線の住み分け。(高齢、若者) 車がない人も大切に。</li> </ul> <p><b>【厚生経済】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・下於曽線道路問題。</li> <li>・下於曽線は要らない。その税金は、移住促進、観光、子育てに使うべき！</li> <li>・観光、登山。</li> </ul> |

|                    |   |
|--------------------|---|
|                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・登山後に街に寄って税金を落とす仕組み（お店）を作ってほしい。</li> <li>・山に行く場合はライドシェアの方が良い。</li> <li>・住む場所⇔職場がちかくにあって、はじめて住む場所になりうる→企業誘致。</li> <li>・立地、環境。</li> <li>・ワイナリーを何件も廻りたい。</li> <li>・市内の乱立する大型店対策は。</li> <li>・ゼロカーボンをうたっているが、野焼きが多すぎ。</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光バス来ていない。</li> <li>・観光資源が活かされていない。</li> <li>・市にお金を落として欲しい。</li> <li>・東京から 100 km圏内。引越先の選択肢に。「住みたい」。「楽しみたい」→楽しめているか。仕事。職場が近い。→公共交通</li> <li>・小さいころは遊び先ある。子どもの預け先は？子育てのしやすさは？不安要素少ない？危機感がない？一つ一つていねいに。花火もていねいに考えているのか？</li> <li>・人口→要は職？</li> </ul> <p>◎意見交換会に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・議員と語る会、意見交換会をもっとして欲しい。</li> <li>・テーマを絞ってほしい。</li> </ul> |
| <p>まとめ発表（広瀬議員）</p> | <p>いろいろなご意見をいただきました。このグループには甲州市塩山がとても素晴らしいところであると3年ほど前に移住してきた方がいました。ケチを付ける場所がなく、東京から 100 キロ圏内で、自然があるという話がありました。公共交通の中で、バスが市を越えて行けることがない。バスだけではなく、山梨市や笛吹市との広域の関係をもっと作ったらいいではないか。隣の市にいいものがあったとしても行く方法手段がないこと、まずは公共交通に問題がいっぱいあるではないか。県外から移住してきたが、甲州市にお金を落としてもらえるようにならないのか。ここの良さがあるので、お金を落としていていただきたい。議員が審議会云々としっかり関係をつかんでいければ、前に進むことができるのではないか。</p> <p>報告会については、テーマごとにテーブルを分けて作っていただければよかったのではないか。テーマを絞ってほしいという意見がありました。今回参加者が少ないのではないか。こういう機会をたくさん作っていただき、いろいろな意見を聞いていただきたいという話が出ました。</p>   |



|                                 |  |
|---------------------------------|--|
| E グループ (参加者 4 名、高野議員、飯島議員、荻原議員) |  |
| 付箋内容                            | <p><b>【総務文教】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ デマンドバスは塩山にはあるが勝沼にはない？</li> <li>・ デマンドバスを利用する方が、私の地区には少ない。</li> <li>・ 週末買い物や病院に行けるように乗合バスが必要。</li> </ul> <p><b>【厚生経済】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ トンネル遊歩道の管理費は？</li> <li>・ 下水道事業は。</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 4 世代で住んでいる。孫が 3 人 (下萩原 路地とハウスぶどう)</li> <li>・ 90 年間の町のうつりかわり。塩山町議会。塩山温泉がにぎやか。</li> <li>・ 住みたい町ランキングがあがりうれしかったです。</li> <li>・ 市役所の課が縦割り。観光、農林も横断的に。もったいない。</li> <li>・ 日本、世界農業遺産が活かされていない。世界農業遺産の活用は。</li> </ul> <p>◎議会に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議会議員の懇談会を積極的にやったほうがいい。</li> <li>・ 議会広報をわかりやすく (特に答弁を)</li> <li>・ 請願、意見書。討論がない採択ありき。</li> </ul> <p>◎宿題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ふるさと納税返礼事業者の選定基準。</li> <li>・ 公共事業、契約内容の広報での公開。</li> <li>・ 下水道整備、簡易水道の進捗。</li> </ul> |

|                        |  |
|------------------------|--|
|                        | <p>・一般の繰入金の中身（R5）</p>  |
| <p>まとめ発表<br/>(参加者)</p> | <p>私たちのグループでは、最高齢 93 歳の参加者も大変活発に発言されました。内容は、総務が 3 件、厚生がなくて、その他が非常に多かったです。この会のあり方について、運営の仕方もあるとは思いますが。一つの家として、今回は一時間半のうち、最初の 30 分は議員サイドの説明がありました。この寒い冬の夜、ここまで市民が来るのだから、議員に対して直接聞いてもらいたい意見がある人が来ています。一時間半フルに市民から意見を聞く。17 人の議員が並んで、特定の問題に関してちゃんと知っている人がいると思うので、誰かどう答える人がいると思います。グループごとにするのも一つのやり方かもしれませんが、一つのアイデアとして、市民がこっちにいて議員たちが向こうにいて、どういう質問にも答えるというやり方で運営するのも一つだと思います。下水道という大きなインフラ整備が、人口がどんどん減っていく時代に水道や下水は大きな負債になる可能性があり、(元)議員として大変心配していました。それが今どういうことになっているのかというような話が出ました。災害が起きた時に、市が上からするのではなく地域が自発的に何かできるような仕組みがあったらいいです。</p> |

|           |  |
|-----------|--|
| <p>写真</p> |  |
|-----------|--|

|                                 |   |
|---------------------------------|---|
| <p>Gグループ（参加者 3 名、相沢議員、小野議員）</p> |   |
| <p>付箋内容</p>                     | <p>【総務文教】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東京駅八重洲口に、観光施設の活用を市で図っては。</li> </ul> <p>◎公共交通に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・費用面</li> <li>・予約方法など。</li> </ul> |

|                    |   |
|--------------------|---|
|                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ A I デマンドは数人乗られたらどんな感じで移動するのか。</li> <li>・ 今のデマンド（市民以外は使えない）と A I デマンドとの違い。</li> <li>・ デマンドバスの適正運用。</li> <li>・ ライドシェア。</li> </ul> <p><b>【厚生経済】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 駅前開発。コンビニ、ビジネスホテル（東横イン O K）</li> <li>・ 温泉場の活性化。観光客の定着。</li> <li>・ 農業後継者の育成、確保の方法。</li> <li>・ 児童館→閉校校舎の活用は？</li> <li>・ 共働きが多いので、子ども（放課後）を預かってくれる所を多くしてもらいたい。</li> <li>・ 空き畑を今後どうしたらよいか。</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ なし</li> </ul>           |
| <p>まとめ発表（小野議員）</p> | <p>意見が非常にでまして、もう少し時間があれば有意義だったなと思います。この議会報告会は、初めてで非常にいい機会を持ってくれたというところから始まりました。地域の活性化ということで、今は、組が最小単位で、組長さん区長さんがいますが、なかなか盛り上がりず、まとまりがない。役職をこなしているだけの人物もいない。大事な時に小さな地域を活性化できるような人材がほしい。農家の担い手が全くないと、これも非常に寂しい話です。考えてもなかなか解決できる問題ではないですが、意見が出たい以上は我々議員も知恵を絞って農家の後継者問題を助けられることをしなければいけないなという感じを受けました。交通機関ですが、大和、神金、大藤、玉宮には宿命なところがあり、足が非常に悪いので、なんとかしてほしいということで、AI で自動運転ができ快適であれば、どんどん移行してほしいという意見がありました。AI に変えるにも安定した資金を調達して、市民の足になってほしい。ふるさと納税の話も出まして、今は順調にっていますが、そちらも投入してよりよい市を作っていくしてほしい。最後に駅前の開発では、ホテル、コンビニが欲しいという話が出ました。</p> |

写真



## 2/8(土) 大和ふるさと会館（大和地区）

Aグループ（参加者3名、高畑議員、荻原議員）

付箋内容

### 【総務文教】

- ・デマンドバスは勝沼、大和地区は走るのか？
- ・ライドシェアの活用をして欲しい（夜間にタクシーが少ない）
- ・勝沼高速バス停へ2次交通をつなげてほしい。
- ・ふるさと納税が予算全体に占める割合と増減（各年の）
- ・塩山高校の今後の方向性（県教委）

### 【厚生経済】

- ・都市計画、駅前などは市民の意見を聞いたりするのですか？（新聞に木を切った件が載っていました）
- ・シルバーサービス（社協）さんのボランティアの方が、利用者の送迎をしやすくなるように。
- ・環境についての教育を家庭で学べる機会を増やして欲しい。
- ・農家さんが世界農業遺産について、どうお考えになっているのか。観光資源として活用を！

### 【その他】

- ・公共交通（デマンド）、免許返納
- ・買い物支援。営業運転、でなければサポート。

|                            |  |
|----------------------------|--|
|                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 峡東タクシー（社長）ライドシェア試行（PM10時まで）。議会の働きかけで終電まで1台。甲州タクシーはPM9時まで。</li> <li>・ 市街地中心に無料駐車場を。600円～1,000円/日。100円/時間を500円に。県営駐車場500円/日（一律）。</li> <li>・ 中学校高速を現実に合わせての改定は？こどもに寄り添ってない。教員の質？</li> <li>・ インバウンドの取り込み。勝沼ICからの接続を。</li> <li>・ 農業遺産を動画配信の検討を。</li> <li>・ Jomonさんの発信力を市のPRに。</li> <li>・ 世界農業遺産の活用を農家と連携。</li> </ul>   |
| <p>まとめ発表<br/>（発表者：参加者）</p> | <p>大和地区で公共交通機関が少ないという点について、峡東タクシーがライドシェアなどを試みているという話がありました。インバウンドを取り込むのであれば、例えば外国の方が来たときに交通機関として動線を作ったほうが良いという話がありました。</p> <p>最近、仕事で東京へ行く際に、駐車場を利用しています。市営駐車場が1時間100円で、県営駐車場は1日500円です。最低でも10時間は利用するので市営駐車場では1000円になるので利用する気になりません。困ってはいませんが、市営駐車場の収益は出ていないのだろうと思っていました。収益化というところで考えたら、立派な施設でいつも誰も停めていないので、1日500円にしたら良いのではないかと思います。</p> <p>フリースクールで子どもたちに数学などを指導しているので、子どもたちの話を聞くことがあります。中学校の校則が、あまりにも現実に合っていないので、本当に驚くことが多いです。「寒いのに上着を着てはいけない、寒いのにタイツをはいてはいけない、スパッツは良いがスパッツの場合は黒い靴下にしなければいけない。体育の時間はチャイムが鳴る2分前に体育館に体育座りして待つなければ罰をあてる」など時代錯誤です。また、靴もワンポイントが入っていないもの。今の時代、親が、ワンポイントの入っていない靴を探すことが、どれほど大変か。白でも黒でも茶色でも良いと思います。</p> |



|                        |  |
|------------------------|--|
| Bグループ（参加者4名、中村議員、青柳議員） |  |
| 付箋内容                   | <p><b>【総務文教】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・過疎化の進行への対策。</li> <li>・公共施設等の今後。</li> <li>・買い物。商店（セブン）、コンビニ店。</li> </ul> <p>◎旧大和中学校利活用に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・時間が足りない。</li> <li>・市民の声が反映されているのか？</li> <li>・1/6まちづくり推進委員会（協議会）正確ではないが、自然学園高校。</li> <li>・自然を大事に。防災。</li> </ul> <p><b>【厚生経済】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なし</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パワポの資料が見にくい。</li> </ul> |
| まとめ発表<br>（発表者：参加者）     | <p>このような会を設けていただいたことに感謝しております。地元の人たちと結びつきが強い行政を進めていく、そういう目でチェックしていただきたいというようなことで、今後回数を増やしてほしいです。私たちが抱えている問題の一番の根本は、住んでいる方はすぐわかると思いますが、これまであったコンビニが閉店になっています。公共福祉センターもなくなっていく、支所についても廃止の方向ということです。中学校は統合されています。こういうことで、過疎化が非常にスピードで進行している時、市全体としても大きな問題になっていると思います。これに対する対策を根本的に考えていただきたいというこ</p>   |

|    |   |
|----|---|
|    | <p>とで、大きなテーマにしてほしいです。</p> <p>我々にとっては、大和中学校の利活用という非常に切実な問題があり、令和5年2月8日に市長名でもって地元住民の意向を尊重するということが出され、それをもとに協議会が進められています。協議会は、地元の人たちが夜7時半頃から集まり、十数回の会合を重ねて来ています。その内容が正確に反映されるように考えていただきたい。それに対して、今のところ市では、大月市にある自然学園にそのまま貸していく方向の検討に入り始めているという声が行政に携わっている方から来ています。これを市議会の力でもって1回チェックしていただいて、本当に住民の意向なのかどうかということを見ていただきたいという声がありました。非常に切実な問題なのでご検討いただきたいと思います。地元の人たちのNPOを中心とした利用という、誰が主体として利用するかということだと思います。その主体がそのような方向になって行くと、今大問題になっている防災に対する対策、それから先ほど過疎化が進んでいて買い物難民が出ていることに対して、生業を根っこから作っていくということにもつながっていくことになると思います。話は継続的な問題ですが、その検討報告をさせていく非常に重大な機会になりました。</p> |
| 写真 |   |

|                        |   |
|------------------------|---|
| Cグループ（参加者3名、丸山議員、有賀議員） |   |
| 付箋内容                   | <p>【総務文教】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ A I と運転手は？</li> <li>・ 路線バスとの連携。</li> <li>・ わかりやすいバス停。</li> </ul> |

|                             |   |
|-----------------------------|---|
|                             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・大和地区の買い物（コンビニ）</li> <li>・国のガソリン税減税への要望。</li> <li>・小学校（50人）、保育所（20～30人）は地域に必要。</li> <li>・H17年11月から20年経過。市町村合併の塩山、勝沼、大和のカキネの撤廃。</li> <li>・中央道の駐車場。</li> <li>・高速バス、使いやすい方法。</li> <li>・高速バス、バス停。</li> <li>・笹子トンネル残土でヘリポート設置。</li> <li>・JR甲斐大和（駐車場）中学校の活用。</li> <li>・観光施設とバスルート</li> </ul> <p><b>【厚生経済】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登山者のため、山岳環境。</li> <li>・新々笹子トンネルと道の駅。</li> <li>・世界農業遺産、地域観光。オーバーツーリズムにならないよう、インバウンド対策（問題点含む）を考えながら観光。</li> <li>・市道センターライン、停止線が薄い。改善。</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なし</li> </ul> |
| <p>まとめ発表<br/>（発表者：丸山議員）</p> | <p>こちらは女性3名で、大和地区の憂いを持っている状況をお話いただきました。コンビニがなくなり、コピー1枚取るのにもどこ行ってもいかわからない、支所に来てコピーをお願いしても、全部断られるので、本当に切実な状況だというお話でした。大和地域に目をむけてもらって、なんとか生活が普通にできる状況を、普通という言葉が皆さんに共有できるようにしていただきたいということでした。もう一点は、まだ大和にはいろいろな施設があります。小学校、保育所、郵便局、警察の派出所や渡辺医院もあります。そういったことも大切にしましょう。地元の皆さん、意識を持って、そういったことから、なかったということもあったんじゃないかという反省も含めて、大和地区みんなでそういったものも考えながらやっていたらいいのではないですか。前向きなことも含めて、後ろも見る。後ろを見ると前が見えるということだと思います。</p> <p>それから、子育ての中で、甲州市でも、いじめやいろいろなことがあり、不登校という状況があります。甲州市の教育、教育委員会そしてそれ以前の子育て、そういったものが縦割りになっていて、その都度その都度の教育方針が変わってくるということが見えるそうです。ぜひそういうことがないように、すべての子どもたちが同じような形で行政</p>  |

|    |   |
|----|---|
|    | <p>と言う形で見て頂けるような方向性を見出して、ひとりひとりが幸せに甲州市で子どもたちが生活できて、保護者の皆さんも安心して甲州市で育てられる。そういった地域をやらせていただきたい。先進に取り組んでいる状況はわかりますけど、現実的にそういった面もあるということなので、お話しさせていただきました。</p> |
| 写真 |    |

|                        |   |
|------------------------|---|
| Dグループ（参加者3名、廣瀬議員、小野議員） |   |
| 付箋内容                   | <p><b>【総務文教】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大和の道の駅をバスルートに入れてほしい。</li> <li>・大和地域へのデマンドバスは？</li> </ul> <p><b>【厚生経済】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後児童クラブの過ごし方。</li> <li>・子育て世代間の交流。その世代によって悩みが違う。</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なし</li> </ul> |
| まとめ発表<br>(発表者：参加者)     | <p>一つ目として、大和地区の買い物の問題についてです。ちょっと前まではコンビニもあり、地域のお店もありましたが、立て続けに2軒が閉店してしまいました。特にコンビニは、便利なところがあり買い物だけではなく、ATMも使えていました。急になくなってしまったら、郵便局はありますが農協もないATMもない。金融面では、利用するところがなくなってしまい、買い物だけではなくとても不便なところがあります。なんとか大和地区にコンビニを誘致できるような方法を考えて頂けたらありがたいと思います。現在、道の駅も頑張っていて、お客さんもたくさん入っていますが、駅を降りる方たちが利用できる</p>                          |

ように駅の近くにコンビニがあればいいと感じます。道の駅は、国道を利用する県外車が多く停まっています。その方達がとても便利に地域のおいしい新鮮な野菜を買ってくれるので、道の駅の存続もお願いいたします。

それから小学校と子どもに関することです。子どもが少なくなってきたはいますが、大和地区には、ぽつぽつ若い人たちに戻ってきています。少ないですが、子どもの数は何とか維持できています。中学校は統合されなくなりましたが、小学校と保育所は地域に必要なものだと思います。子どもがいないと若い親もいなくなってしまう。おじいちゃんやおばあちゃんが保育所にお迎えに行くこともできます。何年前に、台風で崖崩れがあり大和から塩山へ行くまでに一時間もかかってしまったことがありました。そのようなことがあり、防災のためにも小学生だったら自分の足で自分の家に帰ることができる。例えば、親は大和以外のところへ勤めていても、自分の足で帰宅できる、おじいちゃんおばあちゃんが迎えに行ける。防災に関しても地域には小学校と保育所。地域活性化のためにも、小さい子がいると皆さん一緒になって明るくなります。将来的にどうなるかわからないですが、人が少なくなっても小学校と保育所はぜひ残してもらいたいです。

次に交通面です。現在大和には、駅もあり国道もあり便利ではありません。例えば、高速バスを使って、羽田や成田それから新宿へ行くことができます。その時に、高速バス停まで行くような市内バスがないので、あったとしても時間が合うかどうか分からないですが。今は、自家用車で勝沼の高速バス停まで行き、路肩に停めています、そこも数台しか停められず邪魔になると申し訳ないです。ぜひ大きな駐車場を作っていただければありがたいなと思います。今はどこの県へ行っても、高速バス停に駐車場があるので、その点を考えていただきたいと思います。

もう一つは観光面です。円安もあり、インバウンドとして外国の方が大勢来ています。吉田方面、河口湖では溢れるほど来ています。この地域にはまだそんなに来ていませんが、世界農業遺産として指定され、今後また人も増えるかもしれません。その時にオーバーツーリズムにならないような対策を。北海道の方では、条例を作り始めたようなことも聞きます。ぜひオーバーツーリズムにならないような、大勢入ってきてもこういうことはダメだよとか、規制できるようなことも考えておいてほしいと思っています。

写真



## 2/9(日) ぶどうの国文化館（勝沼地区）

|                                  |  |
|----------------------------------|--|
| Aグループ（参加者3名、日向議員、岡部議員、高野議員、有賀議員） |  |
| 付箋内容                             | <p><b>【総務文教】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・交通の肌感がリアルじゃない。</li><li>・免許返納時、その後の問題。</li><li>・観光客のボトルネックの具体例は？</li><li>・交通弱者の具体数で見えては？</li><li>・AI や自動交通の導入と人件費の比較を。</li><li>・全国に先駆ける必要性はないと感じる。</li></ul> <p><b>【厚生経済】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・人材の関係もある。支援員の質にばらつきがある。</li><li>・本気でブラインドで質問してみると課題が見える。</li><li>・塩山をどうしたい。簡潔に教えて。</li></ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・なし</li></ul> |
| まとめ発表<br>発表者：参加者                 | まず、公共交通についての意見が出ました。交通弱者と伺いましたが、実際に免許返納をしても、息子が帰ってきて車出してやるよということがあります、全然交通弱者ではないという現状もあります。本当に困っている弱者と返納者のバラつきが激しいので、具体的な数字とどのよ  |

うな地域分布、困った人のデータがあれば市民としては導入することの比較がよりしやすいという意見を出しました。もう一つ、AI や自動交通の導入は、まだ国で始まったばかりです。全国に先駆ける必要性は特に感じていません。導入費用と人を一人雇う費用の比較検討した上で、再度そういった提言をしていただくと市民としては比較がしやすいかなと思います。実際、AI や自動運転バスは、特に運転が危ない甲州市での実証実験なんて、危ない。SS が急に飛び出してくるところでの実験とかに耐えられないと思います。全国に先駆けてやりたがり地域だと、よくわかりますが、そういうのを入れないで、まずは実際に人が運転して、同じような動線でやった場合の比較検討をしてから導入してもいいのではないかという意見が出ました。

厚生経済の部分では、学童のアンケートを無記名で行われています。しかし、先生に手渡しなので、本当の意見を言いづらいです。封をして完全にブラインドでやったり、視察しますと言っても先生たちは3日前から準備して綺麗に見せるから、いきなり抜き打ち視察をしたり、帰ってくる子どもに「先生、ぶっちゃけどう？」というような感じで聞かないとリアルな問題点で見えてこないという意見をさせて頂きました。結局、交通に不安に感じたりするのも子どもの安心安全にするのにも、つながりづくりが大事だと思っています。いろいろな市町村の施策を見ると、事情も良くわかんない東京のコンサルとかを連れてきて研修会をやった感を出すところが多いと思います。私の周りでは、婚活を自分たちで土着的にやっている人や、人とのつながりをつくる交流会をやっている人がたくさんいるので、もうちょっと中にいる人たちに目を向けた政策提言をしていただけるとうれしいなあと思います。

写真



| Bグループ（参加者2名、飯島議員、相沢議員、佐藤議員） |   |
|-----------------------------|---|
| 付箋内容                        | <p><b>【総務文教】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自動運転バス、事故が起こった場合。（レベル4）ならどこに責任？今、レベル2→オペレーターの事業者の責任に。それを詰める必要がある。</li> </ul> <p><b>【厚生経済】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年金（国民年金、厚生年金、共済年金）統一すべき。</li> <li>・ぶどう生産株式会社、農家もサラリーマン（従業員）給与&amp;年金で食べられる。</li> <li>・農業法人、一般の人はそこに就職すれば厚生年金で食べていける。</li> <li>・農業辞めたいが（高齢で）国民年金では食べていけない。法人で高齢者など雇用してくれるような法人を。</li> <li>・粗大ごみの出し方。</li> <li>・ゴミ、粗大ごみの廃棄。昔は拠点に年に1回、その場に行けばよかった。境川は遠い。現在のやり方は非常に不便。申し込みと手続きのやり方。せめて、家に取りに来てほしい。</li> <li>・一人暮らしの高齢者は特に不便を感じている。→粗大ごみ問題、より不便さを変えるように改善。</li> <li>・買い物弱者。スーパーをつくってもらいたい。→デマンド交通や援助販売車</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ぶどうの丘。かつて、勝沼町の時は億。利益が多かったのに、合併後なぜ利益が下がってしまったのか。宝の持ち腐れでは？→まちづくり公社の例を紹介（茨城県境町）</li> <li>・国宝2つある。これを活かす方法を考える必要。</li> </ul> |
| まとめ発表<br>発表者：参加者            | <p>一つは交通手段で、自動運転バスの話が出ました。すごく便利ですが、万が一事故が起きた場合の責任、民事上と刑事上の責任をちゃんとしておかないと先へ進むのは無理があるのではないかと。</p> <p>2つ目に、大型ゴミの収集方法を考えてもらいたいということ。以前はこの裏へ持ってくれば1回で済みましたが、今は境川へ持って行くか、市役所に電話して予約して金を払い、また持って行かなければならなくて、面倒くさくなっています。</p> <p>3つ目に、高齢化が進み、名物のブドウを継続して作る人がどんどん減っています。私の近くでも、去年一人暮らしの私より若い人が亡くなりました。このままいくと、ここは元ブドウの産地だったんだね、元ワインを造っていたんだねというふうになってしまう。耕作放棄地がど</p>   |

んどん増えてしまう。これを今のうちになんとかしなければいけない。極端に言うと、勝沼ぶどう生産株式会社を作って全部のブドウの畑をその生産会社が管理をして、農家の人はその会社員になる。朝 8 時半に出勤して 5 時に帰ってきて給料 30~40 万円、ボーナスも 200 万円ぐらいもらう。そうすると SS はどこの家でもいなくなり、全体で 10 台もあれば充分でしょう。そういう構想を進めていかないと、先ほど言ったようなことになりかねない。次に、市内には 3 つの国宝があります。

その国宝を放っておく手はない。大善寺の本堂を筆頭に、あと 2 つの国宝はなかなか日の目を見ないそうですが、もう少し広げて、山梨市の清白寺の国宝を含めれば山梨市と甲州市で 4 つの国宝がある。山梨県内には 5 つしかない。観光客はとても興味があるから、それを観光資源に生かさな手はない。

最後に、勝沼ぶどうの丘は合併する前には、年間 10 億円ぐらいの売り上げ、1~2 億の利益があり、勝沼町の財源になっていた。今の利益を聞いたら 800 万だという。市役所や議会の皆さんは、宝の持ち腐れでしょう。ちゃんと生かせば 15 億円ぐらいになる。専門家に聞けば、あのような施設では利益は大体 3 割だそうです。この財政難と言っている市に入れていれば、財政難が解決することに結びつくと思います。勝沼ぶどうの丘をもっと工夫して売り出して、収益を上げれば財政難の解決になる。10 億売上があった時、勝沼町の時代には一般会計に振り込んでいた。今、7~8 億円とは、これだめです。はっきり言って、市役所と市議員の責任です。もっとも選んだ私たちにも最終的にはある。市民と議員と市の責任、ぜひよろしく願います。

写真



